福井市立郷土歴史博物館

令和元年度

年　報

令和元年度事業報告

Ⅰ 展示

１ 企画展示室

凡例：展示目録については、当館ホームページの「展示・講座」内にある「終了した特別展の展示」（http://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/tenji/shuryo.html）を参照のこと。

（１）春季特別展「大安禅寺の名宝」

内　　容：越前松平家の永代菩提所・大安禅寺において重要文化財の本堂等 5 棟をふくむ建物の大規模修理が平成 31 年からはじまることにあわせて、大安禅寺の歴史と名宝を紹介した。

会　　期：平成 31 年 3 月 21 日(木・祝)
～令和元年 5 月 6 日(月)　　計 46 日

会　　場：企画展示室

共　　催：福井新聞社

展示資料：45 件

観覧者数：5,275 人（内 30 年度 1,424 人）

関連事業：■記念講座「橘曙覧と大安禅寺」
聴講者：計 87 人
3 月 23 日（土）　講堂
講師：角鹿尚計（当館館長）

■夜のギャラリートークと禅文化に触れる in 養浩館庭園　参加者：計 19 人
3 月 30 日（土）　企画展示室・養浩館庭園
講師：高橋玄峰氏（大安禅寺副住職）

■講演会「大安禅寺　重要文化財の建築」　聴講者：計 66 人
4 月 6 日（土）　講堂
講師：吉岡泰英氏（元福井県一乗谷朝倉氏遺跡資料館館長）

■庭師とめぐる福井の名園バスツアー～大安禅寺と一乗谷朝倉氏庭園・養浩館～
4 月 13 日（土）　大安禅寺・一乗谷朝倉氏遺跡・養浩館庭園
参加者：計 45 人
講師：曽根将郎氏（株式会社曽根造園代表取締役）

■親子で見て、“作って美味しい”「大安禅寺の名宝」展バスツアー
4 月 20 日（土）　企画展示室・大安禅寺
参加者：16 人

■消しゴムはんこ作り　参加者：28 人
4 月 27 日（土）　講堂
■ギャラリートーク　聴講者：計 281 人
3 月 21 日（木・祝）、24 日（日）、4 月 7 日（日）、21 日（日）、5 月 5 日（日）

印 刷 物　■ポスター B2 判　■チラシ A4 判両面
■展示解説シート A4 判両面　■解説図録 A4 判

（２）夏季特別陳列②「ありがとう平成―博物館コレクションからみる明治から平成―」

内　　容：改元を記念し、明治から平成の社会や市民生活の変遷を、写真や資料を通じて概観。明治改元、大正期の「飛行大会」、むかしの文具、ラジオ、映画ポスター、ファミコンなどなど、さまざまなモノを通して「あのころ」の出来事や生活をふりかえる展示を行った。
会　　期：令和元年 7 月 20 日(土)～8 月 25 日(日)
計 36 日
会　　場：企画展示室
展示資料：63 件
観覧者数：5,338 人
関連行事：■ギャラリートーク
（担当学芸員による展示解説）
7 月 21 日（日）、8 月 11 日（日）、8 月 18 日（日）聴講者：計 71 人

印 刷 物　■ポスター B2 判　■チラシ A4 判両面　■展示解説シート A3 判両面

（３）秋季特別展「将軍家茂と皇女和宮 －行列が彩った二人の幕末－」

内　　容：幕末の象徴として描かれた皇女和宮と 14 代将軍徳川家茂の行列（第 1 会場）と、北陸の有力大名である福井藩と加賀藩の参勤交代（第 2 会場）に着目し、行列の様子を描いた絵巻物や屏風、道具類を一堂に展示した。
会　　期：令和元年 10 月 12 日（土）～11 月 24 日（日）
計 43 日
会　　場：企画展示室（第 1 会場）、松平家史料展示室（第 2 会場）
共　　催：福井新聞社

展示資料：77 件

観覧者数：13,472 人

関連事業：■講演会

「見せる・観る・描かれる―幕末の将軍上洛―」　講堂

10 月 26 日（土）　聴講者：71 人

講師：久住真也氏（大東文化大学）

■連続見どころ講座

①「征長副総督松平茂昭の活動と役割」　講堂

11 月 2 日（土）　聴講者：53 人

講師：山田裕輝（当館学芸員）

②「加賀藩・福井藩の参勤交代について」　講堂

11 月 9 日（土）　聴講者：82 人

講師：印牧信明（当館主幹）

■ギャラリートーク（展示解説）

10 月 13 日（日）ほか計 6 回　聴講者：計 349 人

■講堂展示

「もっと近くで見てみよう！　福井藩の長州出兵」　講堂

印 刷 物：■ポスター B2 判　■チラシ A4 判両面

■展示解説シート A3 判両面　■解説図録 A4 判

２ 平常展示 松平家史料展示室

凡例：展示目録については、当館ホームページの「展示・講座」内にある「終了した松平家史料室の展示」（http://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/tenji/matsudaira.html）を参照のこと。

（１）企画展「徳川家と越前松平家」

内　　容： 江戸時代から明治時代にかけて、徳川家と越前松平家との関係を、御家門、御三卿、拝領品、徳川家達などのテーマに分け、関係資料を展示して紹介した。

会　　期：平成 31 年 3 月 21 日（木・祝）～令和元年 5 月 19 日（日）　計 46 日

展示資料：30 件

観覧者数：5,953 人（内 30 年度 1,209 人）

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

5 月 3 日（金・祝）、5 月 11 日（土）　聴講者：計 90 人

印 刷 物：■解説シート A4 判両面

（２）企画展「儀礼の装束」

内　　容：新天皇の即位と改元を記念し、江戸時代の天皇御即位の装束や儀式の様子が描き留められた『主上御礼服秘図』画巻を初公開したほか、明治天皇から拝領した狩衣や松平家藩主が着用した束帯など、朝廷や武家における儀礼の装束を紹介した。

会　　期：令和元年 5 月 23 日（木）～7 月 10 日（水）　計 45 日

展示資料：23 件

観覧者数：3,991 人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

5 月 26 日（日）、6 月 8 日（土）、6 月 30 日（日）　聴講者：計 23 人

印 刷 物：■解説シート A4 判両面

（３）夏季特別陳列①「東京 1964―オリンピック展―」

内　　容：故・松平永芳氏（当館元館長、東京オリンピックの近代五種競技役員）が残した資料から、1964 年に開催された東京オリンピックを振り返る展示を行った。

会　　期：令和元年 7 月 13 日（土）～8 月 25 日（日）　計 43 日

展示資料：55 件

観覧者数：3,406 人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

7 月 13 日（土）、7 月 27 日（土）・8 月 11 日（日）・8 月 25 日（日）

聴講者：計 89 人

印 刷 物：■展示解説シート A4 両面

（４）企画展「島田墨仙と岡倉秋水～近代福井の日本画家～」

内　　容：慶応 3 年（1867）に福井に生れ、昭和まで活動した二人の日本画家、島田墨仙と岡倉秋水を紹介した。

会　　期：令和元年 8 月 28 日（水）～10 月 8 日（火）　計 40 日

展示資料：15 件

観覧者数：2,714 人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

9 月 7 日（土）、9 月 21 日（土）、10 月 5 日（土）　　聴講者：計 45 人

印 刷 物：■展示解説シート A4 判両面

（５）企画展「大名家の蔵刀と五ヶ伝」

内　　容：越前松平家が所蔵していた刀剣から、「五ヶ伝」とよばれる刀剣の主要産地の作品や、地元福井の刀工の作品を紹介した。

会　　期：令和元年 11 月 27 日（水）～令和 2 年 1 月 19 日（日）　計 45 日

展示資料：27 件

観覧者数：2,750 人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

12 月 1 日（日）、12 月 14 日（土）、令和 2 年 1 月 11 日（土）　聴講者：計 69 人

印 刷 物：■展示解説シート A4 判両面

（６）企画展「藤島神社のお引っ越し」

内　　容：明治期における福井の街並みの移り変わりを、明治 9 年（1876）に創建され、その後遷座を繰り返した藤島神社に視点を置いて紹介した。

会　　期：令和 2 年 1 月 22 日（水）～3 月 16 日（月）　計 52 日

展示資料：28 件

観覧者数：2,077 人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

1 月 25 日（土）、2 月 15 日（土）　聴講者：計 44 人

※3 月 14 日（土）は新型コロナウィルス感染症拡大のため中止

印 刷 物：■展示解説シート A4 判両面

（７）企画展「武家のよそおい」

内　　容：男性の直垂や裃、女性の小袖や帷子、子どもの着物など、江戸時代の越前松平家

で用いられた武家ならではの衣装を紹介した。

会　　期：令和2年3月20日（金）～4月3日（金)、5月11日（月）～17日（日）　計21日

※3月29日（土)、30日（日)、4月4日（土）～5月10日（日）は新型コロナウィルス感染症拡大のため臨時休館

展示資料：21件

観覧者数：1,085人

関連事業：■展示紹介動画　　展示紹介の動画を作成し、博物館HPとyoutubeで公開した。

印 刷 物：■展示解説シートA4判両面　　■展示目録A4判片面

３ 平常展示 館蔵品ギャラリー

（１）「あの人がかけていた！？～福井ゆかりのメガネ～」

内　　容：福井藩第 16 代藩主松平春嶽をはじめとした福井ゆかりの政治家・文化人たち愛用のメガネを一堂に展示した。

会　　期：平成 31 年 3 月 21 日（木）～令和元年 5 月 6 日（月）　計 46 日

展示資料：6 件

観覧者数：5,140 人（内 30 年度 1,209 人）

（２）「没後 150 周年　幕末の思想家 横井小楠」

内　　容：幕末の政治思想家横井小楠の没後 150 年を記念して、福井藩に招聘された以降の活動を示す資料や遺品などを展示した。

会　　期：令和元年 5 月 8 日（水）～6 月 30 日（日）　計 48 日

展示資料：7 件

観覧者数：4,210 人

（３）「市制 130 年記念　初代市長鈴木準道」

内　　容：福井市の市制施行 130 年を記念し、初代市長として福井市政を担った鈴木準道を取り上げ、その仕事ぶりがうかがえる資料を展示した。

会　　期：令和元年 7 月 2 日（火）～8 月 18 日（日）　計 46 日

展示資料：6 件

観覧者数：2,830 人

（４）「平野を見下ろす古墳たち」

内　　容：花野谷古墳群出土資料の県文化財指定を記念し、同古墳群はじめ福井平野を見下ろすように、里山の上に築造された古墳を紹介した。

会　　期：令和元年 8 月 20 日（火）～10 月 8 日（火）　計 46 日

展示資料：10 件

観覧者数：3,290 人

（５）「福井の名所今昔」

内　　容：福井には古来から「名所」とされ、人々に親しまれてきた場所があり、それらの今と昔の様子を絵や写真等で紹介した。

会　　期：令和元年 10 月 12 日（土）～12 月 4 日（水）　計 51 日
展示資料：7 件
観覧者数：8,296 人

（６）「福をよぶ動物たち～美術の中のいきもの～」

内　　容：干支の“ねずみ”や雉子、海老、くじらなど、動物が持つユニークな造形が表わされた絵図や工芸品を紹介した。
会　　期：令和元年 12 月 6 日（金）～令和 2 年 2 月 2 日（日）　計 49 日
展示資料：5 件
観覧者数：2,653 人

（７）「高札～掲げられた法令～」

内　　容：江戸時代の村に掲げられた幕府の高札や、明治新政府の出した「五榜の掲示」と称される高札などを展示して、その内容を紹介した。
会　　期：令和 2 年 2 月 4 日（火）～3 月 16 日（月）　計 40 日
展示資料：5 件
観覧者数：1,536 人

Ⅱ 教育普及

１ 夏休み歴史体験教室（団体対応も含む）

■ワークショップ「もんきりうちわをつくろう！」
令和元年８月１日（木）　講堂
参加者：8 人

■ワークショップ「むかしの紙のお金「福井藩札」をつくろう！」
8 月 3 日（土）　講堂
参加者：5 人

■ワークショップ「まが玉をつくろう！」
8 月 6 日(火)、13 日(火)、20 日(火)、21 日（水)、22 日(木)、23 日（金）　計 6 回
講堂　参加者：計 100 人

■ワークショップ「古墳の鏡をつくろう！」
8 月 8 日（木）　講堂
参加者：11 人

■ワークショップ「和同開珎をつくろう！」
8 月 15 日（木)、23 日（金）　講堂
参加者：計 53 人

■ワークショップ「日本刀を分解してみよう！」
8 月 17 日（土）　講堂
参加者：13 人

■おとなの歴史体験講座「自分の花押をつくろう！」
8 月 10 日（土）　講堂
参加者：11 人

２ 館長講座

講師：角鹿尚計（当館館長）　会場：講堂

■タイムリー講座「「令和」梅花の歌を読む」
令和元年 6 月 9 日（日）　聴講者：71 人

■わくわく古文書講座
（1）「春嶽公、家臣に叱られる」　令和 2 年 1 月 30 日（木）　聴講者：59 人
（2）「春嶽公、ナマコを捕る」　1 月 31 日（金）　聴講者：66 人

■わくわく古典講座「『万葉集』梅の歌をよむ」
（1）　2 月 8 日（土）　聴講者：71 人
（2）　2 月 9 日（日）　聴講者：88 人

３ 学芸員連続講座

（１）「美術と〈きもの〉～衣服が美術になった時～」　講師：佐々木佳美（当館主査）
　　2 月 22 日（土）　聴講者：10 人
（２）「江戸と福井、江戸時代の景観をみる」　講師：印牧信明（当館主幹）
　　2 月 23 日（日）　聴講者：28 人
（３）「春嶽公、肖像画を注文する」　講師：藤原千穂（当館主査）
（４）「明治福井の都市発展と藤島神社」　講師：山田裕輝（当館学芸員）
※（３）・（４）は新型コロナウィルスの感染拡大により中止した。

４ 三角縁神獣鏡チョコ作りワークショップ

開催を予定していたが、新型コロナウィルスの感染拡大により中止した。

５ 子ども博物館

文部科学省が 2004 年より 3 ヵ年で推進した子どもの居場所作り事業を契機として、春・夏・冬休みの期間に、博物館講堂にて「子ども博物館」を開催している。切り紙や折り紙を中心に、昔遊びや親子で楽しめる工作教室などを行っている。

（１）　夏休み・らくらく子ども博物館
　　令和元年 7 月 20 日（土）～28 日（日）　参加者：計 131 人
（２）　冬休み・らくらく子ども博物館
　　12 月 21 日（土）、22 日（日）、24 日（火）～27 日（金）　参加者：計 120 人
（３）　春休み・らくらく子ども博物館
　　開催を予定していたが、コロナウィルスの感染拡大により中止した。

６ へんしん越前屋

歴史体験スペース「へんしん越前屋」で、昔の衣装を着るへんしん体験活動を開催している。福井藩の参勤交代「大名行列」や福井城下の正月行事「馬威し」、江戸時代の鎧兜のレプリカなどをテーマに、土日祝日や企画展、子ども博物館の開催時期に合わせて実施している。

（１）　「大名行列」にへんしん！
　　平成 31 年 4 月 1 日（月）～令和元年 12 月 15 日（日）
　　参加者：595 人
（２）　「馬威し」にへんしん！
　　令和元年 12 月 21 日（土）～令和 2 年 2 月 2 日（日）
　　参加者：68 人
（３）　「よろいかぶと」にへんしん！

通年の毎週土曜日

参加者：15 人

7 小中学校との連携

○活用検討委員会

児童生徒の学習効果の向上を目指し、学校と郷土歴史博物館が、相互に情報や意見を交換し、協力して歴史博物館を利用した学習活動を進めるための委員会である。

＜委員＞　足羽小学校　教諭　合川由美

下宇坂小学校　教諭　土成永侑

西藤島小学校　教諭　山田康喬

明倫中学校　教諭　奥村有紗

藤島中学校　教諭　中林光浩

学校教育課　指導主事　古市利明

＜委員会＞

第 1 回 令和元年 8 月 19 日（月）

・今年度の活動について

・今年度前半の学校団体利用状況について

・歴史ナビマップの活用について

・その他

第 2 回 令和 2 年 2 月 20 日（木）

・今年度の学校団体利用状況について

・博物館事業の広報について

・郷土歴史博物館 HP 改訂について

・来年度の展覧会等事業について

○学校利用の状況

平成29年度（2017）

（学校数：のべ利用数）

	中学校	小学校	合計
4月	0	0	0
5月	3	4	7
6月	4	12	16
7月	1	2	3
8月	0	0	0
9月	0	1	1
10月	14	7	21
11月	6	11	17
12月	1	3	4
1月	0	0	0
2月	0	1	1
3月	0	0	0
合計	**29**	**41**	**70**

平成30年度（2018）

（学校数：のべ利用数）

	中学校	小学校	合計
4月	0	0	0
5月	5	7	12
6月	2	9	11
7月	0	1	1
8月	0	0	0
9月	1	1	2
10月	17	6	23
11月	8	6	14
12月	2	0	2
1月	0	3	3
2月	0	0	0
3月	0	1	1
合計	**35**	**34**	**69**

令和元年度（2019）

（学校数：のべ利用数）

	中学校	小学校	合計
4月	0	0	0
5月	5	3	8
6月	1	8	9
7月	1	1	2
8月	0	0	0
9月	1	1	2
10月	19	7	26
11月	6	7	13
12月	1	1	2
1月	1	0	1
2月	1	4	5
3月	0	0	0
合計	**36**	**32**	**68**

平成29年度（2017）

（人数：のべ利用者数）

	中学生	小学生	合計
4月	0	0	0
5月	47	239	286
6月	82	604	686
7月	21	139	160
8月	0	0	0
9月	0	10	10
10月	463	161	624
11月	180	497	677
12月	87	209	296
1月	0	0	0
2月	0	47	47
3月	0	0	0
合計	**880**	**1,906**	**2,786**

平成30年度（2018）

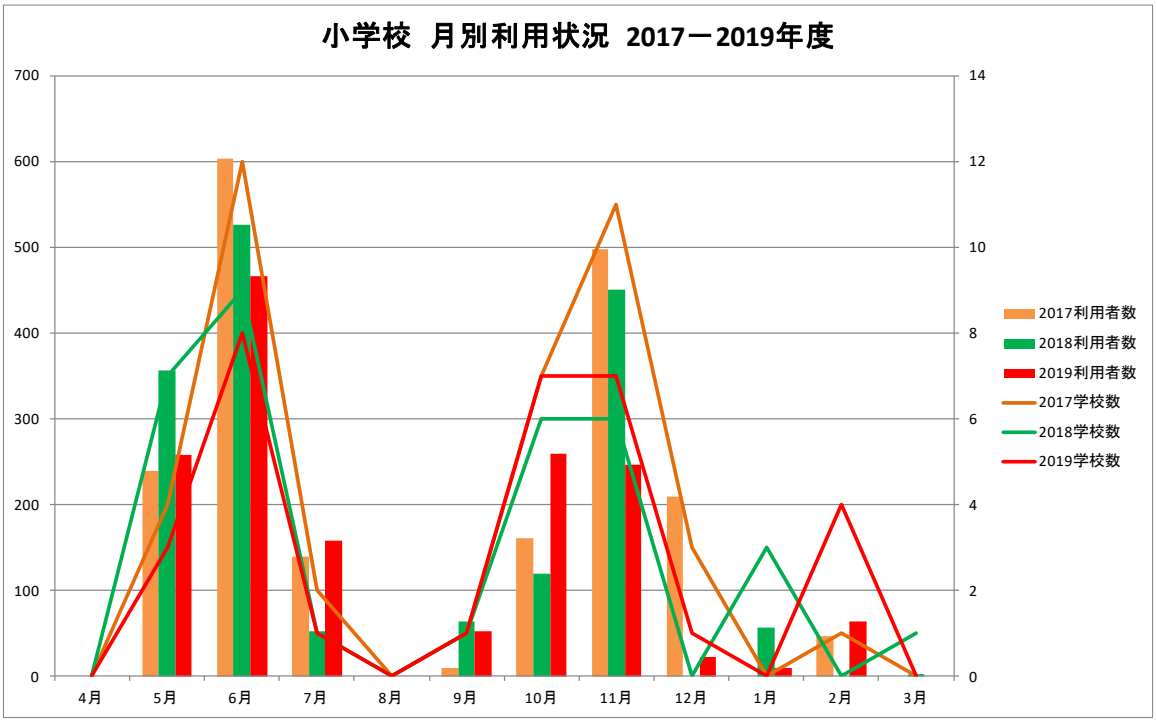
（人数：のべ利用者数）

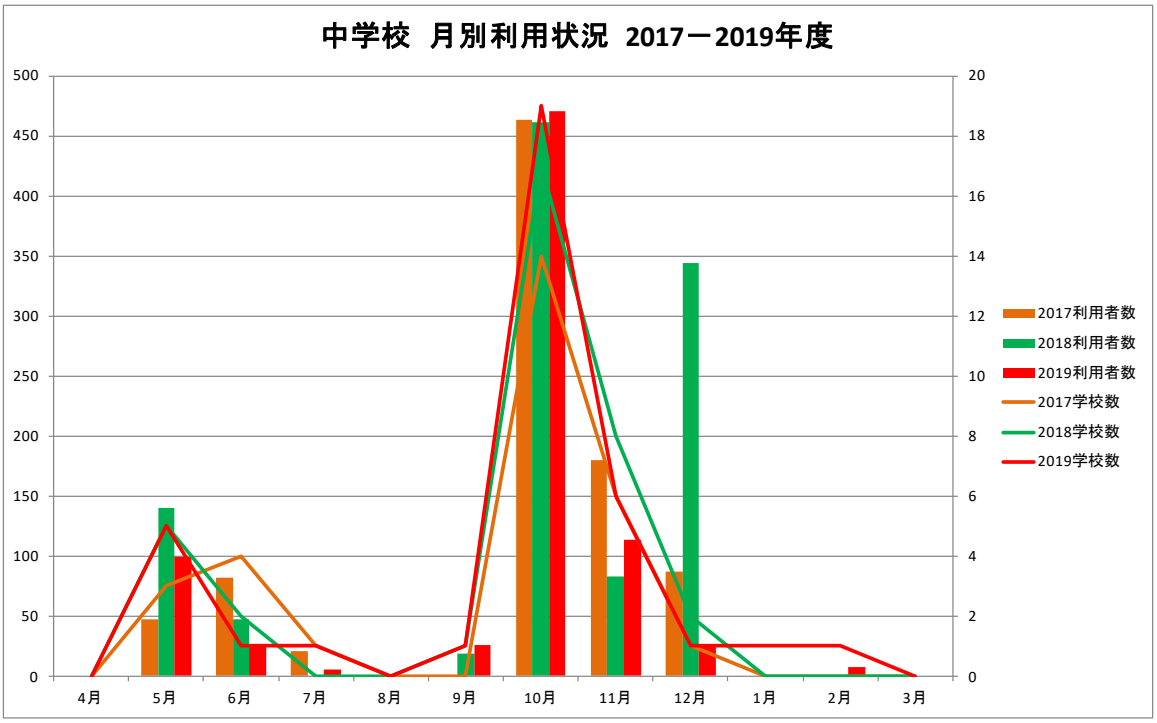
	中学生	小学生	合計
4月	0	0	0
5月	140	357	497
6月	47	526	573
7月	0	52	52
8月	0	0	0
9月	19	64	83
10月	461	119	580
11月	83	450	533
12月	344	0	344
1月	0	57	57
2月	0	0	0
3月	0	2	2
合計	**1,094**	**1,627**	**2,721**

令和元年度（2019）

（人数：のべ利用者数）

	中学生	小学生	合計
4月	0	0	0
5月	99	258	357
6月	26	467	493
7月	5	158	163
8月	0	0	0
9月	26	52	78
10月	470	259	729
11月	113	247	360
12月	26	22	48
1月	0	9	9
2月	7	64	71
3月	0	0	0
合計	**772**	**1,536**	**2,308**


小学校　月別利用状況　2017－2019年度
700
600
500
400
300
200
100
0
14
12
10
8
6
4
2
0
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
2017利用者数
2018利用者数
2019利用者数
2017学校数
2018学校数
2019学校数


中学校　月別利用状況　2017－2019年度
500
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
20
18
16
14
12
10
8
6
4
2
0
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
2017利用者数
2018利用者数
2019利用者数
2017学校数
2018学校数
2019学校数

市内全学校数に占める博物館利用校の割合				
		利用校数	市内全校数	
市内小学校利用		25	51	49%
市内中学校利用		11	26	42%
市内特別支援学校利用（高等部まで）		0	6	0%

８ 大学との連携

○博物館実習の受け入れ

大学における博物館学芸員資格取得のための実習機関として、学生の受け入れ・指導を行っているが、令和元年度は 6 名の実習生を受け入れた。

- 受け入れ大学
  愛知学院大学、首都大学東京、同志社女子大学、富山大学、龍谷大学
- 主な実習内容
  歴史資料の取扱い、美術資料の取扱い、武具資料の取扱い、博物館の教育普及活動についての講義、展覧会立案実習など

９ ボランティアとの連携

平成 16 年に発足した博物館ボランティアグループ「とねりの会」との連携により、博物館と来館者とをより円滑につなげていく活動を行っている。また博物館ボランティアの養成講座としてミュージアムカレッジを開講している。

○博物館ボランティアグループ「とねりの会」

博物館の依頼により団体客への展示・庭園解説等を行うほか、博物館との協同事業である「子ども博物館」の企画運営、会員の研鑽や親睦を図る研修会などを行っている。

会員数：66 名（平成 31 年 4 月）

○会員向けギャラリートーク

会員が館蔵品ギャラリーの展示案内・解説活動を行うことができるよう、担当学芸員が展示を深く解説するギャラリートークを開催した。

全 7 回　※うち 1 回は新型コロナウィルスの感染拡大により中止した。

○「ミュージアムカレッジ」（博物館ボランティア養成講座）

歴史を学んで得た知識や感動を多くの人に伝えたいという市民を対象に、講座や実習などを組み合わせた学習プログラムを提供している。

令和元年度ミュージアムカレッジ基礎講座の概要

1. 講座「ふくいの古墳時代」　　講師：松村知也（当館主幹）

2. 講座「奈良時代の越前と東大寺領荘園」　講師：白嶋祐司（当館主幹）
3. 講座「福井藩と福井城」　講師：印牧信明（当館主幹）
4. 講座「舎人門の復原」　講師：松村知也（当館主幹）
5. 講座「松平春嶽をめぐる人々」　講師：角鹿尚計（当館館長）
6. 講座「養浩館庭園の歴史」　講師：白嶋祐司（当館主幹）
7. 講座「近代福井の発展と戦・震災」　講師：山田裕輝（当館学芸員）
8. 講座「博物館の教育普及事業」　講師：松村知也（当館主幹）
9. ワークショップ「へんしん越前屋着付け体験」　講師：佐々木佳美（当館主査）
10. ワークショップ「博物館の解説を体験してみよう」
講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会
11. ワークショップ「養浩館庭園の解説を体験してみよう」
講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会

令和元年度ミュージアムカレッジ応用講座

◆「古文書講読講座」全３回　講師：印牧信明（当館主幹）
※うち１回は新型コロナウィルスの感染拡大により中止した。

◆「考古学講座」全５回　講師：松村知也（当館主幹）

Ⅲ 調査研究

企画展関連調査

調査先		資料名など
江戸東京博物館	東京都	和宮江戸下向絵巻 など
石川県立歴史博物館	石川県	加賀藩大名行列図屏風 など
金沢市立玉川図書館近世史料館	石川県	大名行列絵巻 など
滋賀県立安土城考古博物館	滋賀県	明智光秀書状
京都井伊美術館	京都府	伝明智三尊仏 など
大阪城天守閣	大阪府	豊臣秀吉朱印状 など
武生公会堂記念館	越前市	刀　銘　国安（越前市指定文化財）
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	福井市	御所・安養寺跡出土遺物 など
福井県立歴史博物館	福井市	江戸福井往還図屏風、織田信長朱印状 など
福井県立図書館	福井市	副将府証木製印 など
福井市立図書館	福井市	小夜嵐
福井市文化財保護課	福井市	福井城跡（柴田公園）出土遺物
永昌寺	福井市	長谷川秀一像
長慶寺	福井市	堀秀政像
東郷公民館	福井市	東郷槙山城採取石瓦
東大味町自治会	福井市	八幡神社　永禄九年銘狛犬

福井の文化財に関する調査

調査先		資料名など
個人	南越前町	伝 勝海舟書幅 など
大安禅寺	福井市	襖絵 など
個人	福井市	中将物語絵巻
個人	福井市	南条文雄書幅 など
個人宅	福井市	刀剣
個人宅	福井市	刀剣、甲冑 など
個人宅	福井市	甲冑
個人宅	福井市	丹羽長秀禁制、伝 円山応挙画幅
個人宅	福井市	梅田雲浜書簡 など

Ⅳ 資料の保存・活用

１ 福井の歴史に関する資料の収集（寄贈・寄託）

【寄贈資料】

寄贈者	件数	寄贈者（敬称略）	
清岡長言書幅	1	福井市	中島繁喜
満洲重工業株式会社丙種株券　弐千五百円　ほか	6	福井市	市橋哲
捕虜日記「昭和二十一年在ビルマ　日本軍人収容所にて記す」	1	福井市	森岡悦子
富岡仲次郎宛山品捨録感謝状	1	福井市	大久保光隆
福井県庁・福井市役所ほか撮影ネガ（写真 10 枚付）ほか	3	福井市	東郷憲一郎
軍隊手帳	1	福井市	宮腰多紀子
昭和八年十月陸軍特別大演習記念絵葉書 3 枚入り　ほか	3	あわら市	廣部一枝
観光地ペナント 65 枚　ほか	5	福井市	山崎信二郎
軍刀拵（旧日本陸軍制式軍刀拵）　ほか	3	福井市	勝山久恵
家具調ステレオ（ナショナル製、昭和 30 年代）　ほか	4	福井市	印牧信明
太平洋戦争当時日本陸軍教練関係資料	8	福井市	馬場真木
「薫」文字入松竹梅図　鏡　ほか	3	福井市	加藤光照
明治三十七八年記念写真帳（岡部他野）	1	兵庫県	新宮紀子
二千六百年歴史展覧会図録	1	福井市	南谷禮三
旧日本陸軍　背嚢	2	福井市	中嶋陽子
チベットのタンカほか	２８	神奈川県	山田温子

【寄託資料】

資料名	件数
大安禅寺資料	88
橋本左内、橋本彦也　書簡ほか	8
刀　無銘　伝　江義弘　（白鞘入、登録北海道第 1065 号）　附：折紙／刃長 2 尺 3 寸 1 分 5 厘　ほか	4
神宝能面「若い女」越前出目家作　ほか	5

歎涕和歌集　初篇　木版本　慶応４年刊　ほか	6
日本諸国図屏風　１隻	1

２ 資料の修理

資料名	数量	内容	委託先
武田信玄軍陣影図	１幅	修繕	坂井表具店

３ 資料の特別利用

当館で保管する資料を、撮影、模写、模造、熟覧もしくは写真の使用を行おうとする個人・団体に対して、教育・学術・報道・その他郷土福井の歴史と文化の普及を目的とするものに限り、無償で協力している。

令和元年度 特別利用内訳表（件数）

撮影	模写･実測	熟覧	写真掲載	原版貸出	模造	館外貸出
29	3	26	194	0	2	9

館外貸出の主な実績（展覧会への出展協力）

・群馬県立歴史博物館

第 98 回企画展「大新田氏」

新田義貞像　ほか　計５点

・石川県立歴史博物館

平成 31 年度春季特別展「いしかわの神々 - 信仰と美の世界」

木造僧形神坐像　計１点

・静岡県富士山世界遺産センター

春季特別展「徳川将軍と富士山」

松平春嶽筆和歌賛富嶽の画幅　ほか　計４点

・福井県交流文化部文化課（会場：福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館）

「日本遺産認定記念展」

石鬼瓦破片　ほか　計 2 点

・福井市橘曙覧記念文学館

企画展「足羽山ヒストリー～今に残る山の記憶～」

足羽山古墳群出土遺物　計 12 点

・公益財団法人　大和文華館

特別展「聖域の美−中世寺社境内の風景 - 」

浅草寺境内図屏風　計 1 件

・熊本県立美術館

第Ⅲ期細川コレクション特集「勇姫 - 幕末維新期を生きた細川家のお姫さま - 」

振袖　紅綸子地春秋花車文様　ほか　計 19 件

・福井県立歴史博物館

秋季特別展「ふくいの鎮守さま - 神と真宗道場が織りなす信仰世界 - 」

木造僧形神坐像　計 1 点

・福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

特別公開展「越前朝倉物語～一乗谷にまつわる物語と伝説～」

薙刀　計 1 点

V 利用状況

令和元年度入館者集計

月別	有料観覧者（平常展示）		有料観覧者（企画展示）		友の会優待観	ボランティア	中学生以下	70歳以上	障害者	学校団体	減免等	無料公開	教育普及事業	総計
	個人	団体	個人	団体										
4月	799	20	579	0	104	108	158	1,012	143	0	229	104	2,827	6,083
5月	1,084	93	295	0	65	92	117	878	155	301	334	92	2,939	6,445
6月	851	93	0	0	27	30	65	507	38	503	53	56	2,256	4,479
7月	677	48	185	0	43	110	136	376	103	145	52	100	2,572	4,547
8月	624	0	601	0	69	134	275	407	215	0	209	240	3,179	5,953
9月	1,005	0	0	0	35	73	87	334	167	52	28	120	1,785	3,686
10月	739	46	526	0	92	112	152	1,459	224	702	97	368	3,169	7,686
11月	924	96	702	36	68	98	145	1,410	296	336	286	1,010	2,982	8,389
12月	710	24	0	0	35	21	56	315	89	48	32	99	1,832	3,261
1月	640	0	0	0	30	71	71	346	51	16	38	144	1,549	2,956
2月	585	0	0	0	24	57	76	213	39	53	41	106	2,256	3,450
3月	517	0	412	0	45	83	77	517	128	0	40	38	2,368	4,225
合計	9,155	420	3,300	36	637	989	1,415	7,774	1,648	2,156	1,439	2,477	29,714	61,160

※有料観覧者数（平常展示）は、単館券、共通券、その他の割引券など
※減免等は、免除申請、マスコミ取材、招待券利用など
※無料公開は、「家庭の日」「文化の日」「ふるさとの日」「関西文化の日」「養浩館庭園ライトアップ」
※教育普及事業は、企画展関連展示、講座・講演会、ワークショップ、子ども博物館、へんしん越前屋など

友の会入会者数

区分	人数
一　般	82
大・高校生	2

施設利用数（当館の主催事業を含む）

区分	件数
講　堂	69
企画展示室	4

Ⅵ 組　織（令和元年度）

博物館運営協議会委員（五十音順）

香川正行（郷土歴史博物館ボランティアグループ「とねりの会」代表）

加藤博子（元いづみ保育園副園長）

金牧陽子（元日之出小学校長）

佐藤　圭（前福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館文献調査専門員）

杉田晃一（前福井県立大学参与）

田中仁美（子ども文庫「どらごんぶっくす」代表）

柳澤芙美子（福井県文書館副館長）

渡辺喜一郎（文芸評論家）

博物館職員

名誉館長	松平宗紀
館　長	角鹿尚計
副館長	長谷川健一

【庶務】

副主幹	川岸弘幸

【学芸】

係　長（主幹）	印牧信明（文献史学）
主　幹	白嶋祐司（文献史学）
主　幹	松村知也（考古学）
主　査	藤原千穂（美術史）
主　査	佐々木佳美（美術史）
学芸員	山田裕輝（文献史学）

令和元年度　**年　報**

令和２年７月１日発行

発行／福井市立郷土歴史博物館